



平成 19 年 3 月 20 日

各 位

株式会社マーベラスエンターテイメント
代表取締役社長 中山 晴 喜
(コード番号：7844 東証第二部)
問い合わせ先
取 締 役 佐 野 信 行
電 話 番 号 03 - 5793 - 9170

平成 19 年 3 月期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 11 月 7 日に発表いたしました、平成 19 年 3 月期通期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の業績予想および配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期 通期業績予想の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

連結業績予想 (単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	12,800	255	627
今回修正予想 (B)	12,500	1,150	1,800
増減額 (B - A)	300	895	1,173
増減率 (%)	2.3		
前年実績 (平成 18 年 3 月期)	9,196	609	529

単体業績予想 (単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	6,800	711	763
今回修正予想 (B)	6,800	1,300	1,800
増減額 (B - A)	0	589	1,037
増減率 (%)	0		
前年実績 (平成 18 年 3 月期)	5,470	183	94

2. 修正の理由

売上に関しましては、平成 18 年 11 月 7 日発表の計画に大幅な変更はございません。

利益に関しましては、本体の音楽映像事業においては、DVD 市場環境の悪化を勘案し、映像コンテンツの償却期間をこれまでの 18 ヶ月から 7 ヶ月へと更に厳しく見直しをいたしました。また、子会社である、株式会社マーベラスインタラクティブにおける一部ソフトの販売不振、株式会社デルファイサウンドにおけるレーベル事業の不振により、連結損失が拡大いたしました。なお、子会社のデジタルコンテンツ事業においては、一部ゲーム機市場の先行きの不透明感を鑑み、開発中タイトルのプラットフォームを変更したことにより、一部を開発費に計上いたします。

本体のアミューズメント事業においては、来期のアミューズメント事業部門の事業再編に伴う固定資産の除却損等、特別損失 447 百万円を 19 年 3 月期に計上いたします。

これらの要因により、平成 18 年 11 月 7 日の発表と比較して、売上面に関しましては、連結売上 300 百万円減、単体売上に関しましては変更ございません。利益面に関しましては、連結の売上原価が 773 百万円増、単体の売上原価が 708 百万円増、連結の販売費及び一般管理費が 43 百万円増、単体の販売費及び一般管理費が 92 百万円増により連結経常利益 895 百万円減、単体経常利益 589 百万円減を見込んでおります。また、連結の特別損失が 447 百万円、単体の特別損失が 492 百万円それぞれ増加した事により、連結当期純利益が 1,173 百万円減、単体の当期純利益が 1,037 百万円減となる見込みであります。

来期以降の施策に関しましては、アミューズメント事業の売却益も含めキャッシュフローを見直し、財務体質の強化、更に音楽映像事業・デジタルコンテンツ事業においてこれまで蓄積してきたコンテンツライブラリの更なる充実、戦略的事業領域への投資を行ってまいります。

音楽映像事業においては、市場環境の急速な変化に伴い、作品の償却期間を適正化しております。これにより、発売期間と償却期間が一致することで、今後、未償却の映像コンテンツ資産を保有するというリスクを最小限に抑えます。また、52 話・26 話から 13 話作品中心のラインナップへとシフトし、更なるリスクの低減を図り、制作費などの先行投資額を抑制したラインナップを充実させ、映像コンテンツにおけるポートフォリオ体制を強化いたします。さらに、ブロードバンドビジネスへのコンテンツ提供を推進し、経営基盤の強化を図ります。

デジタルコンテンツ事業においては、市況が好調な任天堂系プラットフォームの拡張に加え、オンラインゲームの開発環境の強化、非ゲーム系コンテンツの開発による利益の安定化と拡大を図り、海外展開におきましても更なる拡充を目指してまいります。

その他事業においては、年々拡大するミュージカル「テニスの王子様」に加え、平成 19 年 1 月の初公演で成功を収めたミュージカル「エア・ギア」を軸に、舞台興行の新たな柱となる

コンテンツの発掘を目指すとともに、多角的な展開を行ってまいります。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は今後の様々な要因により当該予想と異なる可能性があります。

3. 配当予想の修正

(1) 配当予想修正の理由

当社は、株主様への利益還元について重要な経営課題として位置付けておりますが、前述の業績予想の修正に伴い、誠に遺憾ながら当期の配当につきましては、下記のとおり無配と修正させていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますと共に、本日発表いたしましたアミューズメント事業譲渡、連結子会社の吸収合併等の組織改革推進により、早期復配を目指し努力してまいり所存でございます。今後ともご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

(2) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金(円)		
	中間期末	期末	年間
前回予想 (平成18年11月10日発表)		625.00	625.00
今回修正予想		0.00	0.00
前期(平成18年3月期)実績		1,250.00	1,250.00

当社は平成18年4月1日付で株式1株につき、2株の分割を行っております。

以上